

## 2021年度 SON・兵庫事業報告及び総括

理事長 三宮秀介

**第1章 組織と会員について**

現在10ヶ所の地域でプログラムが活発に活動しています。12月現在、アスリート数は376名、ファミリー445名、ボランティア212名、会員総数1031名を擁しています。今年度はコロナ禍により日常のトレーニングも少ししか実施できず、アスリートも運動不足の上にトレーニングが出来ない事のストレスが溜まっているのではないかと、危惧しております。

**第2章 会議と運営について**

理事会はZOOM会議を含め年4回開催し、活発な協議などを経て実りのあるご意見ご提言を多く頂きました。

運営委員会もZOOM会議を含め隔月ごとに開催され、その構成は各プログラムからプログラム委員長、事務長、各SON・兵庫専門委員長などで、現場に即した事案の検討協議などが熱心になされました。また専門委員会では、スポーツプログラム、広報、ボランティアの各委員会で協議が行われ、特に広報委員会では兵庫ニューズレター「すまいる」を12月に発行していただきました。

**第3章 財政について**

2021年度にSON・兵庫全体で、正会員年会費、賛助金、寄付金として1,416,980円をいただき、他に物品、印刷など個人、企業、地域や特に多くの方々からの厚いご支援と善意を頂きました。ありがとうございました。兵庫県よりコロナ助成金として25万円をいただきました。

**第4章 スポーツプログラムについて**

今年度はコロナ禍のため、例年通りの日常トレーニングは実施できませんでした。特に室内競技については、プールや、体育館の閉鎖の地域もあり、満足なトレーニングが出来ておりません。さらに全ての競技会が中止となりました。1日も早くコロナが収束する事を願うばかりです。

**第5章 研修会**

近畿ブロック認定コーチ研修会は、コロナ禍により中止になりましたが、近畿ブロック会議が2回開催されました。新競技導入におけるオンラインコーチクリニック、その他オンラインコーチクリニックも開催されました。